

カルタヘナ法への弊社対応および製品使用状況の確認

製品名: M13 KO7 Helper Phage または RPAS Expression Module

製品コード: 27-1524-01 または 27-9401-01

お客様 各位

益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
今般、表記製品に関しまして、カルタヘナ法への対応（遺伝子組換え生物等の規制による生物の多様性の確保に関する法律第 26 条第 1 項に基づく情報提供）が、弊社として必要であることが経済産業省との面談により判明いたしました。本件につきまして、製品情報をお客様へご連絡するとともに、ご購入された製品の現在の状況を調査しております。

つきましては、本製品の現在のご使用状況ならびに、既に製品を廃棄済みの場合には、適切な不活化処理（オートクレーブ処理など）を行ったか添付回答書に記入・ご署名の上、代理店様へお渡しいただきますようお願いいたします。

なお、今後本製品の販売につきましては、製品に別紙-①を添付し、出荷するように体制を整えております。よろしく願い申し上げます。

敬具

GE ヘルスケア バイオサイエンス株式会社
MKT 本部 アプリケーションサポート
バイオダイレクトライン(対応窓口) Tel.03-5331-9336 Fax 03-5331-9370



お客様記入用紙

カルタヘナ法への弊社対応および製品使用状況の確認

製品名: M13 KO7 Helper Phage または RPAS Expression Module

製品コード: 27-1524-01 または 27-9401-01

下記の質問事項の該当する方にチェックを入れ、ご署名いただきますようお願いいたします。

(1) 現在、M13 KO7 Helper Phage (27-1542-01) または RPAS Expression Module (27-9401-01) を使用中である。

- はい
 いいえ

(2) 購入してから現在まで、M13 KO7 Helper Phage (27-1542-01) または RPAS Expression Module (27-9401-01) を未使用であり、今後使用する予定でいる。

- はい
 いいえ

(3) 既に M13 KO7 Helper Phage (27-1542-01) または RPAS Expression Module (27-9401-01) を使用済みで、適切な Phage の不活化処理 (オートクレーブ処理) を行って廃棄した。

- はい
 いいえ

ご氏名 _____

ご所属機関(大学、会社等) _____

部門(学部・研究所等) _____

研究室(室・部署等) _____

TEL _____ - _____ - _____ 内線(_____)

お客様ご署名 _____

代理店名 _____ (代理店様記入欄)

担当者名 _____ (代理店様記入欄)

適切な情報提供のための具体例（サンプルシート）

遺伝子組換え生物等の規制による生物の多様性の確保に関する 法律第 26 条第 1 項に基づく情報提供

遺伝子組換え生物等の第二種使用等をしています

■ 宿主

Escherichia coli TG1

■ 核酸又はその複製物の名称

ヘルパーファージ： M13 K07 Helper Phage

核酸： P15A の複製開始オリジンと Tn903 のカナマイシン耐性遺伝子をもつ M13mp1 由来ヘルパーファージ

■ 遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律施行規則第 16 条第 1 号、第 2 号 又は第 4 号に基づく使用等

該当せず

■ 連絡先

〒169-0073

東京都新宿区百人町 3-25-1 サンケンビルヂング

GE ヘルスケア バイオサイエンス株式会社

マーケティング本部 マーケティング

担当責任者 望月 香（*）

TEL 03-5331-9336

（*）担当責任者は随時変更になる可能性がありますので、「M13 K07 Helper Phage のマーケティング担当者」とお申し添えください。

※ この遺伝子組換え生物等を第二種使用する際には、法令に基づく主務大臣の確認が必要になることがあります。詳しくは、関係省庁にお問合せください。

※ 本製品を転売する場合は、このシートを最終譲受者（開封して使用する者）に確実にお届けください。

